

はじめに

九州大学は、1911（明治44）年の創設以来、数多くの顕著な研究成果を生み出し、創造性に富む人間性豊かな人材の育成に努めてきた。戦前戦後を通じて総合大学としての陣容を整え、学生総数約1万9千人の基幹大学として発展を遂げ、2011（平成23）年に百周年を迎えた。この百年の伝統を基盤とし、知の新世紀を拓くため、さらに飛躍することが期待されるなかで、新キャンパスへの統合移転事業も第Ⅲ期を迎えた。本書は、文系地区基本設計の内容を明らかにするものである。

文系地区は、人文科学研究院・人文科学府・文学部、比較社会文化研究院・比較社会文化学府、人間環境学研究院・人間環境学府・教育学部・工学部建築学科、法学研究院・法学府・法学部、経済学研究院・経済学府・経済学部、言語文化研究院、統合新領域学府、および中央図書館からなり、歴史と伝統のある文化系諸分野のみならず、文理融合型の部局を有するユニークな地区といえる。伊都キャンパスのイーストゾーンに位置し、キャンパス内外の豊かな自然環境と水崎城址等の歴史環境に恵まれている。隣接するゾーンの施設群や自然環境と調和しつつ、地域社会や世界に貢献するための多様な交流をつくりだすキャンパス環境の形成を目指している。

文系地区基本設計は、「九州大学新キャンパス・マスタープラン2001」、
「工学系地区基本設計」、「センター地区基本設計」、「理学系地区基本設計」、
「農学系地区基本設計」、「パブリックスペース・デザインマニュアル」、
「水循環系保全整備計画」、「保全緑地維持管理計画」等をふまえ、
イースト・センターゾーンWGおよび文系地区基本設計検討コアチームが、
「文系地区におけるキャンパス環境づくりの共通ビジョンと基本設計方針」を
策定した上で、それに基づき、施設部、新キャンパス計画推進室、設計コンサル
タントである株式会社石本建築事務所とともに検討を重ね、作り上げたものである。

2013年(平成25年)9月
新キャンパス計画専門委員会

1. 文系地区基本設計の考え方		5. ランドスケープ計画		8. インフラストラクチャー計画	
1.1 地区基本設計の位置づけと役割	1-1	5.1 景観構造の形成	5-1	8.1 交通計画	8-1
1.2 敷地特性の分析	1-2	5.2 教育研究棟西側の構成	5-2	基本方針	
敷地内現況		考え方		バス交通計画	
1.3 文系地区におけるキャンパス環境づくりの共通ビジョンと基本設計方針	1-9	キャンパス・モールにおけるルールの展開		自動車交通計画	
		キャンパス・コモンにおけるルールの展開		自転車・バイク交通計画	
		ルールの配置		歩行者交通計画	
2. デザイン・ガイドライン		5.3 緑地の考え方	5-6	8.2 水循環計画	8-7
2.1 文系地区デザイン・ガイドラインの位置づけと役割	2-1	5.4 全体平面図	5-8	給排水計画	
2.2 文系地区全体デザインの方針	2-2	5.5 ランドスケープのイメージ	5-9	雨水浸透・排水計画	
				8.3 共同溝計画	8-10
3. 配置計画		6. 構造計画		基本方針	
3.1 マスタープランにおける骨格形成の構成概念	3-1	6.1 構造計画	6-1	断面	
3.2 伊都キャンパスにおける文系地区の特性	3-2	構造計画基本方針		構外インフラストラクチャーとの接続	
3.3 文系地区における設計課題と施設配置の考え方	3-4	設定荷重			
3.4 配置計画の考え方	3-5	地盤条件及び基礎形式		9. 造成・敷地計画	
3.5 オープンスペースの考え方	3-7			9.1 基本方針	9-1
3.6 施設配置の方針	3-9	7. 設備計画		9.2 造成地盤高の設定	9-2
3.7 配置計画図	3-10	7.1 設備設計の基本方針	7-1		
3.8 キャンパスの構成要素とデザインの方針	3-11	7.2 電気設備	7-2		
		電力設備		10. 基本設計総合図	
4. 施設計画		電話設備		10.1 文系地区基本設計総合計画図	10-1
4.1 計画対象施設の概要	4-1	総合情報ネットワーク		10.2 文系地区基本設計計画諸元	10-2
4.2 施設計画の方針	4-2	セキュリティ設備		10.3 文系地区土地利用計画図	10-3
4.3 教育研究棟	4-3	エネルギー管理設備		10.4 模型写真	10-4
基本方針		防災設備		10.5 イメージCG	10-5
ゾーニング計画		7.3 機械設備	7-12		
配置・平面計画		空調システム・熱源システム			
立面計画		換気設備			
分棟施設		水循環計画			
4.4 中央図書館	4-18	給水設備			
基本方針		排水設備・ガス設備			
配置・平面計画		消火設備			
立面・断面計画		7.4 環境配慮	7-21		
4.5 施設計画誘導指針	4-25				